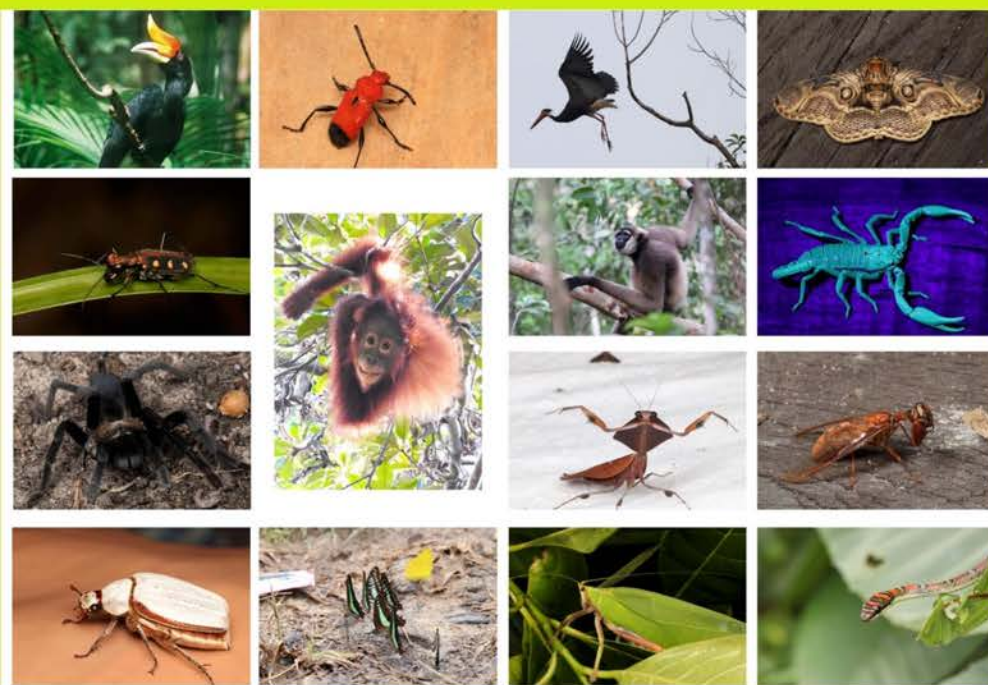


ボルネオ島の熱帯林破壊と私たちの消費生活とのつながり



熱帯林の仲間とつながる
熱帯林と私がつながる

石崎 雄一郎

私たちの関わり

80%

20%

A collage of consumer products and logos. The top section, labeled '80%', includes brands like Ghana, Neosoft, Sanyo, Lotteria, Mister Donut, Mos Burger, KFC, Nissin, Yocelin, FamilyMart, and Unilever. The bottom section, labeled '20%', includes brands like J-Oil Mills, Oillio, P&G, and Lion. The collage also features logos for McDonald's, Lawson Station, and Shiseido.

ウータン・森と生活を考える会

instagram @hutangroup
twitter @HUTANGroupJAPAN
Facebook @hutangroup

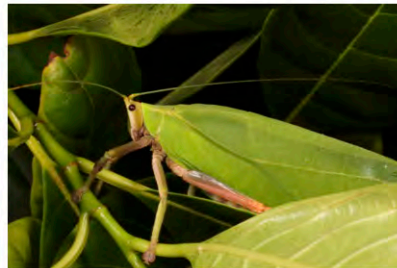
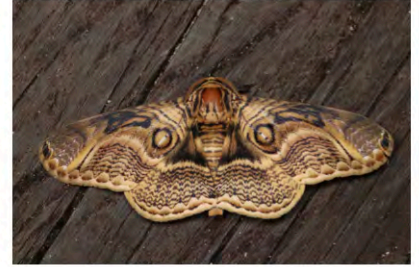
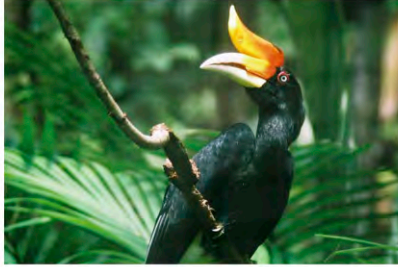
ウータン・森と生活を考える会

熱帯林保護／保全を行う大阪の環境NGO

「私達の森を壊さないで！」と訴える先住民の声を
受けて、1988年に教師や公務員など市民により設立



熱帯林…地球上の80%以上の生物種が棲む 100m²にヨーロッパ全土より多い昆虫の種類 長い時を経て命がつながり合う生物多様性の宝庫



生き物の声が
全く聞こえない
死の風景

パーム油を作る
ためのアブラヤシ
プランテーション



熱帯泥炭地からの森林火災（2015年 インドネシア）
日本の年間温室効果ガスを超える**16億トン**が排出

熱帯林を破壊していたのは消費者である自分自身だった



おいしい♪は 幸せのエネルギー。
J-オイルミルズ

※2017年現在



名称 即席中華めん 原材料名 味付油揚げめん(小麦粉、植物油、醤油、食塩、でん粉、チキンエキス、糖類、香辛料、卵粉、蛋白加水分解物、チキンオイル、やまいも粉、乳蛋白、酵母エキス、乳糖)、調味料(アミノ酸等)、炭酸Ca、かんすい、増粘多糖類、酸化防止剤(ビタミンE)、ビタミンB₁、ビタミンB₂
 内容量85g 賞味期限 下部に表示 保存方法 直射日光を避け、常温で保存して下さい 調理方法 左部に記載 製造者日清食品株式会社
 〒532-8524 大阪市淀川区西中島4-1-1

図2 インスタントラーメンの原材料表示

見えない油「パーム油」

消費側 (アジア全域、EU、多国籍企業)

- ① 年中生産され、大量に安く手に入る
- ② 加熱・調理・加工しやすい
- ③ 融点が高くトランス脂肪酸が少ない

生産側 (インドネシア、マレーシア)

- ① 広大な土地があり生産性が高い → 一方で**熱帯林破壊**や**生物多様性の喪失**
- ② 労働者を雇える (雇用対策 / 移住政策) → 一方で**強制労働**や**児童労働**も指摘
- ③ 外貨を稼げる。インドネシアでは1997年アジア通貨危機後に農園が拡大



現代の生産者・消費者によるコスト＝外部不経済を グローバル・サウスや次世代の人、他の生物が支払う

オランウータンの森を守ろう



それってフェア？と問うこと
→サステナビリティの本質

アブラヤシ (パーム油)
東南アジア
2700万ヘクタール

大豆 (大豆油)
ブラジル、アメリカ
1億2000万ヘクタール

(サステナブルジャパン)

菜種 (キャノーラ油)
カナダ、中国
4000万ヘクタール

**プランテーション (大規模単一作物農園) で生産される
食用油による森林破壊、土地収奪、遺伝子組み換え**

子ども兵の問題、先住民の土地収奪、野生動物の絶滅 環境問題の本質は植民地支配と差別の歴史の延長



先住民の土地から採掘されたニッケルやレアメタルが蓄電池に使われている電気自動車はエシカルか？



グローバルサウスの貧困問題、熱帯林破壊、人権侵害は
つながっている→包括的な解決が必要（本来のSDGs）
市民/NGOはこちら側の視点から物事を見ている

工場畜産（家畜の惑星）

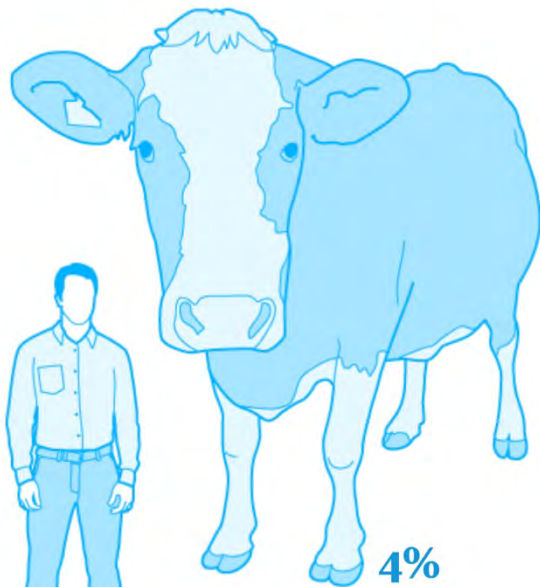
哺乳類の60%が家畜

36%が人間

野生の哺乳類はわずか4%（重量比）

60%

are livestock

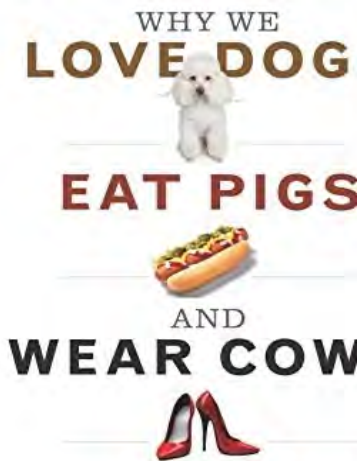


4%



are wild mammals

（ガーディアン）



AN INTRODUCTION TO CARNIS

Melanie Joy, PhD

アマゾン熱帯林破壊の90%は肉用牛の放牧地拡大が原因

（熱帯森林保護団体）



温室効果ガス14%は家畜由来

世界の穀物の3割は家畜が食べている



一方、世界で8億人が飢餓に苦しんでいる

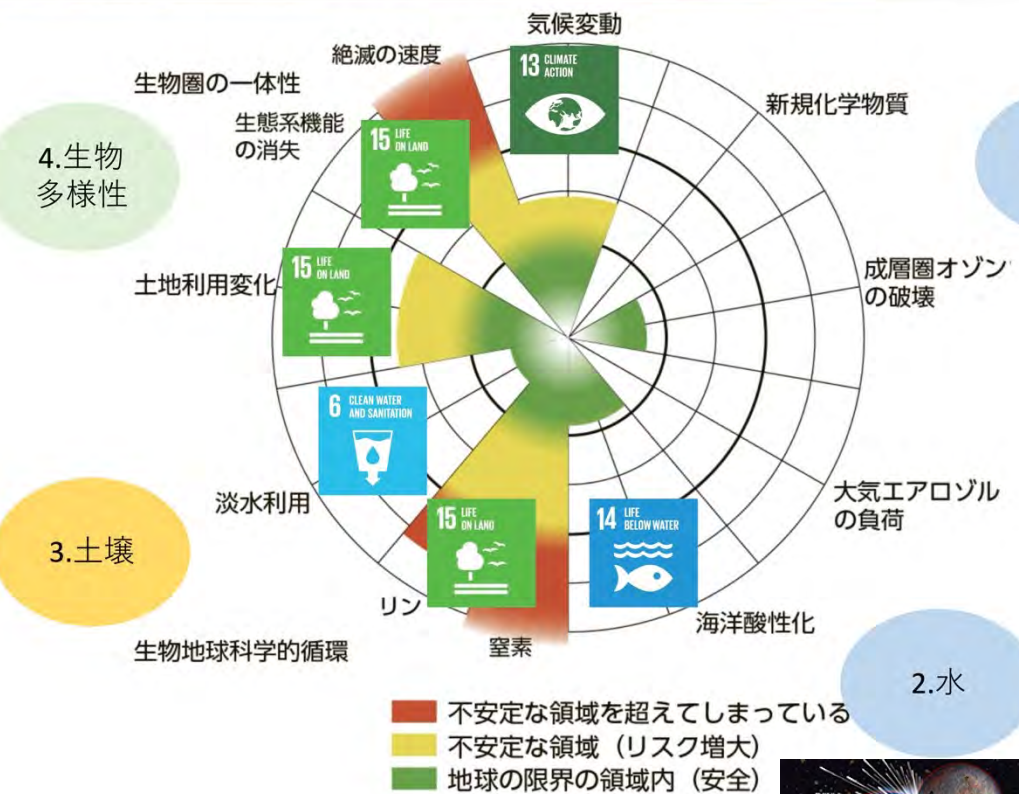


ペット/動物園/野生/畜産

動物は皆同じ情動を持つ

生物が水と土と空気の惑星「地球」を作った

プラネタリー・バウンダリー



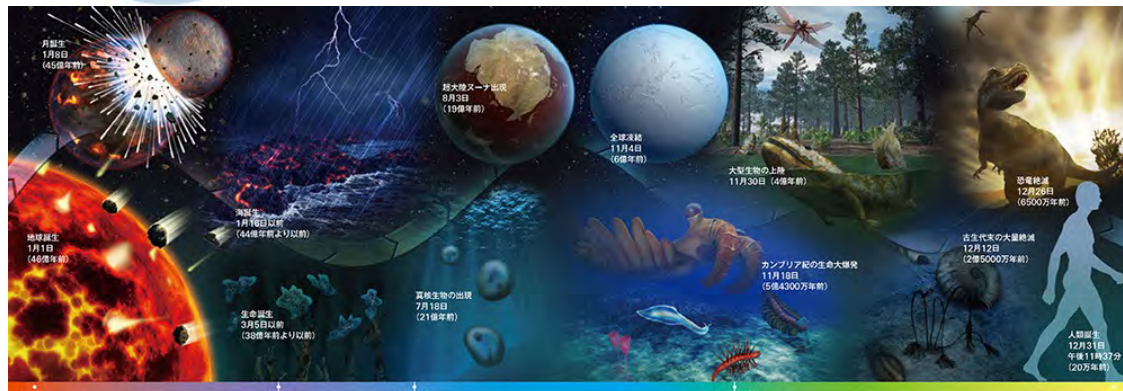
メガファーム 化学肥料 / 農薬 遺伝子工学 大規模な漁業 / 畜産 都市開発...

数億年の遺産をわずか 数100年で使い果たす

「平成29年版 環境白書・循環型社会白書・生物多様性白書」より Gyroさん作成

人間を含む全ての生物は 同じ祖先を持つ 生命進化の歴史にある

現代は6回目の大量絶滅期



冥王代

© 2017 Nintendo © JAMSTEC

顕生代

先カンブリア代



持続可能な消費と生産に向けた動き

消費者として何ができるか？

- **パーム油不使用の商品**
パーム油以外がいいとは限らない

- **森林保全寄付付き商品**
グリーンウォッシュに注意！

- **認証された商品**

RSPO (持続可能なパーム油のための円卓会議)

環境・人権・企業ガバナンス等に**原則と基準**を設け、
第三者が認証する。消費者は**認証マーク**で判断できる
熱帯林破壊ゼロに向けての効果が期待できるかも？

一方で「**プランテーション自体が持続可能ではない**」との声も。

また、2005年以前の開発はOK。
その他の認証 (ISPO、MPSOなど)
基準が甘く、政府主導の認証で信用？

- **有機パーム油や代替酵母？**

情報を自分で得て調べるスキルが必要



(ノースカラース)



(LUSH)



(サラヤ)





持続可能な消費と生産に向けた動き NGO/市民団体による啓発・発信・情報提供

消費から持続可能な社会をつくる市民ネットワーク

<https://cnrc.jp/>

エシカル消費、持続可能な消費と生産の普及をめざす市民のネットワーク。環境・人権からアニマルウェルフェアまで様々な分野の全国39団体が運営（特に消費者団体/NGO/研究者）



ぐりちょ Green & Ethical Choices

エシカルな商品とお店の情報を検索できる
ユーザーがおすすめの商品・店を投稿可能

<https://guricho.net/>
ぐりちょで検索

企業のエシカル通信簿 (6/29 第5回 山岡万里子さんが紹介)



消費者団体とNGOと研究者が共同で、毎年業界を決め、**環境、人権、平和、動物の福祉、企業ガバナンス**などについて企業ごとに持続可能な取り組みをどれくらい行っているのか？を公開情報を元に調査後、**企業の担当者とのやりとり**を経て公開し、消費者への啓発や企業の取り組み改善を促す。

2022年度「企業のエシカル通信簿」調査方法

(1) 調査分野 * (数字)は小項目数

- 「1サステナビリティ体制(15)」「2消費者の保護・支援(17)」「3人権・労働(32)」「4社会・社会貢献(18)」「5平和・非暴力(7)」「6アニマルウェルフェア(31)」「7環境(計65)」の7つの大項目。うち環境は「A環境ガバナンス(18)」「B気候変動(18)」「Cごみ削減(11)」「D生物多様性(9)」「E化学物質(4)」「F水(5)」の6つの中項目ごとに分かれて調査。
- 調査項目の内容は、SDGsを念頭に、(1)現在の日本や国際社会で関心が高いもの、(2)本ネットワークとその参加NGO/NPOが日本社会や企業に特に取り組みの推進を求めたいものを中心に選択。(年ごと/業界ごとに変化)

(2) 調査対象業種・企業数・企業 選定方法

- 過去の調査対象業種：「食品加工」「アパレル」計10社（2016年度）、「化粧品」「コンビニ」「宅配便」計12社（2017年度）、「家電」「外食チェーン」計10社（2018年度）、「飲料」「カフェチェーン」計10社（2019年度）スーパーマーケット6社（2021年度）10業種48社（⇒11業種58社）
- 2022年度は、誰もが日常的に関わる商品を製造しており、すべての調査分野において関心が高く、また第1回(2016年度)との比較もできるということで、「加工食品メーカー」に設定。
- 同業種内でより多くの企業を、ということで、今回は1業種に絞り、これまでで最大の大手10社までを調査対象とした。
- 対象は「食品業界売上高ランキング」の上位10社を選んだ。(たばこや飲料を含むランキングは除外。)



プランテーション・ウォッチ

主に熱帯林NGOで環境・人権問題に関わる7団体

パーム油を利用する日本企業の取り組み状況を評価
「企業格付け2023」 「パーム油調達ガイド」

2016年～パーム油を利用する主要な8つの業界に対して、パーム油の調達と環境社会配慮に関するアンケート調査を実施。年々改善が見られるがAはゼロ

A	サプライヤーによる調達方針の実施を確認した上で、独立検証による確認方法を実施している (RSPO認証だけでなく、追加的な専門家の検証実施)
BBB	少なくとも苦情リストやNo Buyリストを公表している。またサプライヤーが調達方針を遵守していることを確認しており、サプライヤーのNDPE方針がグループ全体で適用されていることを確認している
BB	少なくとも搾油工場リスト (ミルリスト) を公表している。または正措置の要求や取引停止に関する規定を持っており、搾油工場・農園までのトレーサビリティを把握している
B	少なくともNDPE方針を持っている (NDPE方針にすべての要素が含まれていない場合はCCC) また期限付き実施計画を作成し、自己評価と報告をしている
CCC	調達方針がすべての製品に適用されている
CC	RSPO認証油を調達している (B&C方式を除く)
C	調達方針を持っている (公表していない場合はD)
D	調達方針を持っていない
-	アンケートに無回答

https://plantation-watch.org/abunaiabura/sugoroku_portal/

	BBB 評価	BB 評価	B 評価	CCCから D評価	回答 なし
お菓子 (20社)	0	1	3	8	8
イスタ外食品 (19社)	0	2	2	9	6
食料品販売 (25社)	0	0	1	6	18
パ〇ン・マ〇ガ〇リソ (10社)	0	2	1	1	6
外食サ〇ビ〇ス (20社)	0	0	1	1	18
日用品 (6社)	0	1	1	1	3
油脂 (10社)	2	0	1	5	3
総合商社 (5社)	0	2	3	0	0
企業全体 (112社)	2	6	11	30	60

- **NDPE (森林減少、泥炭地開発、人権侵害ゼロ)** 等グローバル調達方針策定
- **サプライヤーも含めてのトレーサビリティの確保等による調達方針の実施**
- **RSPO認証など認証制度だけでは不十分 (自社での実際の確認が大事)**
- **責任あるパーム油調達の手順を確認できる手引き **パーム油調達ガイド**公開**

環境NGOによる、森林保護のための、企業活動への反対運動の例

パーム油発電、木質バイオマス発電（石炭混焼を含む）の問題

- ① 海外の森林破壊／先住民や地域住民への人権侵害につながる
- ② 温室効果ガスが大量に出る（カーボンニュートラルではない）
- ③ FIT制度での消費者負担増（電気代に含まれる再エネ賦課金）

地域住民とNGOの協力で京都府のパーム油発電2か所が撤退！

- 地域での学習会、のぼり旗の設置、署名（紙・オンライン）
- ウェブ／SNSでの発信
- 議会、行政へのロビーイング
- メディアへのプレスリリース
- 株主総会での質問／アクション
- 機関投資家／金融機関との対話

バイオマス発電レター20社中17社から返事。4社と対話済。投資家のサステナビリティへの関心の高まり



G7広島サミットにて

「熱帯林の仲間とつながる」



有機農業やヴィーガンの集い

自分で仲間と作って食べる。美味しく、楽しく、エコ



かつての日本では、身の回りのものは自分たちで作り、
コミュニティで分け合い、文化を育んできた